



第10号  
令和元年  
12月9日発行

# 志高く

自ら考え 学び続ける生徒  
心豊かで 思いやりのある生徒  
体を鍛え やり抜く生徒

## “善進に向けた本気・全力の挑戦”をしっかりと振り返っておく —頑張った2学期を「未来」につなぐために「今」しておくべきこと—

石川 浩

校長室にある 2019 年の月めくりカレンダーが最後の1枚となりました。平成と令和という二つの時代をつないだ年も残りわずかとなりました。12月を日本では昔から「師走」と呼んでいます。今の先生たちは12月に限らず大変忙しいのですが、やはり「師走」は格別。生徒の皆さんが帰った後、職員室で慌ただしく仕事をしています。その仕事の多くは、深中生一人一人に、この2学期をしっかりと振り返ってもらえる資料をつくることです。そのくらい「振り返り」を大切にしています。



2学期は『善進に向け本気・全力の挑戦』を重点に掲げて取り組んできました。今年も「深中三大行事」では、深中が最も深中らしく輝きました。8月31日の文化発表会では、修学旅行や自然体験宿泊学習の成果や1年生が身に付けてきた中学生としての学習を展示発表しました。また吹奏楽部と美術部は、その活動の様子をステージと美術室での展示で発表してくれました。9月14日の体育祭と10月29日の校内音楽会では、体育と音楽という全く異なる面からクラス・学年・学校という集団で協力しまとまることを強烈に意識し、深中の『善進に向けた本気・全力の挑戦』を見せてくれました。集団を磨くことで、一人一人を磨き上げそれぞれ輝きを放ってくれました。



10月から11月にかけては部活動の新人戦やコンクール等があり、3年生からリーダーのバトンを引き継いだ2年生を中心とした『善進に向けた本気・全力の挑戦』が繰り返されました。19年ぶりに新人戦地区優勝を飾り県大会でも初戦を突破した男子バスケット部や、個人戦で県大会3位となった女子柔道部など、これまでなかなか結果に結びつけられなかった部の躍進が目立ちました。目標を定め『善進に向けた本気・全力の挑戦』を積み上げる大切さを確認ができました。

また11月20日には、深谷市教育委員会の委嘱を受け「望ましい学習習慣を身に付け、自ら考え、学び続ける生徒の育成—学びに向かう個の力を伸ばす授業と指導の工夫—」を研究主題として授業研究発表会を開催しました。200名を優に超える先生方に来校していただき、深中の生徒と先生たちで創る5教科の授業や学習への取組を公開するとともに、全教科の分科会を開き研究協議を行いました。来賓・指導者の先生方、また来校された先生方からの高い評価を得ることができました。

こうして振り返ってみると、2学期は、「深中三大行事」をはじめとした様々な行事を目標とした『善進に向けた本気・全力の挑戦』が目白押しの期間で、様々な面で大きな成果を得られたと改めて感じます。だからこそ、今2学期をしっかりと振り返ることが大切なのです。できたこともできなかったこともその理由とともにその時の各自の取組を確認し、できたことは必然にし、できなかったことも可能にしておくのです。このようなしっかりとした「振り返り」が「見通し・展望」とセットになることで、「学習」は習ったことや体験したことだけにとどまらない「学び」へと進化・発展します。残りわずかとなった2学期の日々の中で、『善進に向けた本気・全力の挑戦』をしたからこそできる「振り返り」をしっかりと、学校での「学習」を善進させ未来を創る「学び」につなげておきましょう。頑張った2学期を過去のものにするか、未来を創る礎(いしずえ)として開花させるのか…その価値を決めるのは、「今」です。

### 生徒会引き継ぎ式 第41代から第42代生徒会へ

11月12日、生徒会本部役員の引き継ぎが、第41代から第42代の生徒会へ引き継がれました。この深中生徒会が、令和という新しい時代でどんな活動を進めてくれるのでしょうか。引継ぎ式の両会長の言葉を紹介します。



「善進～自らのゆるぎない意志を形に～」をスローガンを掲げ活動してきた第41代生徒会の活動が今日で終わります。「冒険しましょう」…私が1年前の演説会で言った言葉です。私にとって今日までの1年はまさに冒険でした。そこにあるものを何も考えもせずただ続けていくなつたら、結果はどうあれ、変わろうと努力することにこそきつと意味はあると私はいつも考えています。生徒会活動を通して「冒険していいんだ」という意識が皆さんの中に残り「変わろうと努力する価値」に目を向けてもらえたか。「変わろうと努力する」自らのゆるぎない意志を形にできた41代の生徒会活動。皆さんの中に自分で考え変わろうとする意志さえあれば、ずっと変わる勇気をもてるはず。ずっと、ずっと善進し続けることができます。今まで本当にありがとうございました。



私たち第42代生徒会役員は、皆さんの前でそれぞれの輝く想いを語り、その実行を約束して、今ここに立っています。これから始める私たちの様々な活動の土台となるスローガンは「開花～輝く想い 咲かせる意志～」です。私たち第42代生徒会役員は「生徒一人一人がもつ輝く想いを、意志をもって行動に移し成果に結びつけよう」という決意を込めてこのスローガンに決定しました。「開花」させる花は様々な分野にあり、その一つ一つが深谷中全体の「開花」に繋がります。それぞれの花がもつ個性が豊かなほど、深中全体で咲かせる花は力強い輝きを放ちます。ですから、思いやりに溢れ一人一人の意見を大切に作る土壌づくりとして、いじめゼロや目安箱の活性化を進めたいと考えています。私たちがこれから進めていく深谷中の「開花」に向けた活動の全ては、全ての深中生と一緒に進んでいかなければ意味も実効性もありません。深中生一人一人がこのスローガンを心に留めながら深谷中をもっと素晴らしく「開花」させていきましょう。



### 12月の主な行事予定

日	曜日	主な学校行事	16	月	
1	日		17	火	生徒朝会
2	月		18	水	期末短縮4時間 部長会
3	火	全校朝会[人権集会] 生徒指導に係る学校訪問	19	木	期末短縮4時間 1年生福祉体験発表会
4	水	登校指導・アルミ缶回収	20	金	期末短縮4時間 給食最終日
5	木		21	土	
6	金		22	日	
7	土		23	月	期末短縮4時間 大掃除
8	日		24	火	2学期終業式 表彰 3年記録通知書配布 質問(午後)
9	月	2年生社会体験フェスティバル 直前指導⑤ 678組合同学習会(大寄小)	25	水	冬季休業日 3年記録通知書質問(午前)
10	火	2年生社会体験フェスティバル 1・3年生学年朝会	26	木	冬季休業日
11	水	2年生社会体験フェスティバル 給食試食会 安全点検日	27	金	冬季休業日
12	木	2年生社会体験フェスティバル	28	土	冬季休業日 仕事納め
13	金	2年生社会体験まとめ①～⑥	29	日	
14	土		30	月	冬季休業日 [学校閉庁日]
15	日		31	火	大晦日 冬季休業日 [学校閉庁日]

